

A Different Perspective: Art Therapy in the United States – What It Is and What Is Not

別の視点: アメリカにおけるアートセラピー---何がそうで何がそうでないのか？

2016年6月11日（土）

10:00~12:00（9時40分から受付開始）

場所 甲南大学18号館3階講演室

講師：メルセデス・テルマート（Mercedes Ballbe ter Maat, Ph.D., LPC, ATR-BC）通訳あり

司会：内藤あかね（甲南大学心理臨床カウンセリングルーム／臨床心理学・芸術療法）

参加無料

事前申し込み不要

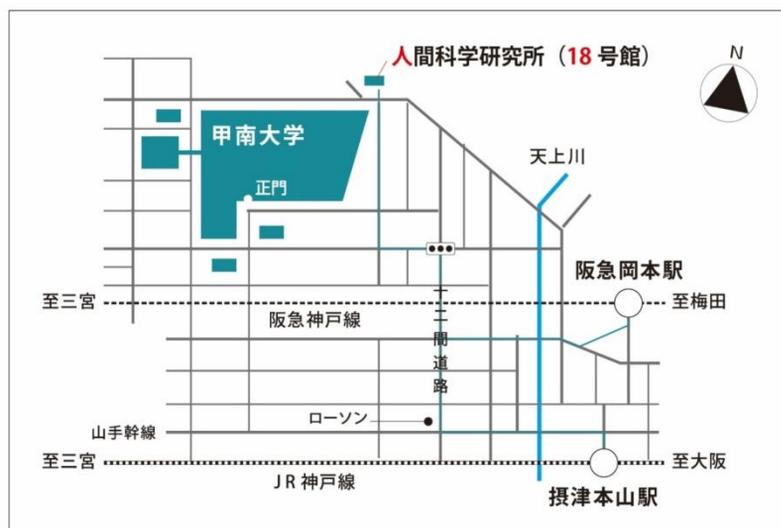
アートセラピーに関心のある方でしたらどなたでもお気軽にご参加ください

講師紹介：Mercedes Ballbe ter Maat

Nova Southeastern University心理学部カウンセリング学科准教授。カウンセリング教育者、メンタルヘルス・カウンセラー、スクールカウンセラー、アートセラピストとしてこの30年活動している。米国内外にてスクールカウンセリング、メンタルヘルス・カウンセリング、アートセラピーの分野でリーダーシップを発揮しており、モチベーション・インタビュー、多文化カウンセリング、家族危機、倫理、スーパービジョン、カウンセリングやセラピーにおけるアートの使用などの話題をしばしば提供している。2011年から2013年にかけて全米アートセラピー協会会長を務める。



第8回甲南アーツ&セラピー研究会では、米国でカウンセリングとアートセラピーの分野でご活躍中のMercedes ter Maat先生をお招きし、現在米国でアートセラピーはどのような実践がされているのかご発表いただきます。全米アートセラピー協会会長を務められたこともあるテル・マート先生には、アートセラピーと隣接領域との違いやアートセラピストの多岐にわたる活動について、講義だけでなく事例の紹介もしていただきます。また、テル・マート先生はアルゼンチンのご出身で、自らの異文化体験も含め、アメリカの多民族国家的背景を意識したお話が伺えるかもしれません。臨床家として、また専門家養成課程の教員として経験を積んでこられた先生には、幅広い視点で語っていただく予定です。また、体験的な学びを重視されるということで、アートワークの実習も行います。今回のご発表では、アートのもつ力や可能性について、聴講して知るだけでなく、実際に体験して感じていただくことも目的としています。アートセラピーと周辺領域の専門家から、その分野に関心をもつ一般の方まで奮ってご参加ください。



問い合わせ先

甲南大学人間科学研究所

〒658-0073

神戸市東灘区岡本8-9-1

078-435-2683

kihs@center.konan-u.ac.jp

- ・ 阪急神戸線岡本駅またはJR神戸線摂津本山駅下車、北西へ徒歩約10分。
- ・ 会場には駐車場がありませんので、お車でのご来場はご遠慮ください。

主催：甲南アーツ&セラピー研究会 kaatsg@live.jp

協力：甲南大学人間科学研究所

本講演会はJSPS科学研究費助成事業（課題番号25284046）「芸術学と芸術療法の共有基盤形成に向けた学際的研究」（代表：川田都樹子）の助成を受けたものです。